

# 成蹊大学 理工学研究報告

The Journal of the Faculty of Science and Technology

Seikei University

Vol.45, No.2, December 2008

Faculty of Science and Technology, Seikei University

Musashino-shi, Tokyo, Japan



# 目 次

1. 携帯電話のカメラ画像, GPS 情報および地図情報融合によるユビキタス環境の構築 — 武蔵野市における車イス利用者の為のバリアフリー情報 — …………… 平野研人・浅川健太・鈴木 暢・林 慰彦・因 雄亮・村上仁己	1
研究速報	
1. 携帯端末操作を目指した NY・マンハッタン観光ガイドシステム …………… 小柳文子・近 匡・澤田尚里	7
新任者の論文	
1. 廃セメント微粉末の乾式脱硫性能 …………… 飯塚 淳・呉 佳唯・熊谷一清・山崎章弘・柳沢幸雄	9
2. 糖タンパク質品質管理機構解明に向けた合成化学的アプローチ …………… 戸谷希一郎	15
3. ペロブスカイト型酸化物を担体とした Ni 触媒を用いたメタン水蒸気改質反応による 水素製造…………… 浦崎浩平	27
4. 健常人における <i>JAK2</i> 遺伝子の変異 …………… 菅谷麻希・関 佳織	33
コラム	
エンジニアの道草ノート —世界最速の男— …………… 青木正喜	37
研究報告	
アフリカでの教育事情と通信事情 — ジンバブエとナミビア国 — …………… 村上仁己	43
研究装置設備の紹介	
総合生命解析システム …………… 久富 寿・江頭サツキ	53
特別研究費に係る論文	
1. 多数並列 MOSFET を用いた低温用直流電源と超電導コイルの充・放電実験 …………… 石郷岡猛・二ノ宮晃・近藤祐一・深野翔平	55
2. シリコン太陽電池のプラズマレスドライテクスチャー化プロセス …………… 齋藤洋司・門馬 正・成田昌平	61
3. 次世代ホームネットワークにおけるトラヒック特性を考慮した動的トラヒック コントロール法の提案 …………… 寺田昌平・埴 大・小口喜美夫	63
4. <i>Glutathione synthetase</i> mRNA における新規 splicing variant の発見 …………… 内田麻里恵・菅谷麻希・久富 寿	69
5. 有機 EL ディスプレイの表示特性の測定 …………… 窪田 悟	71
6. 複数種別資源同時割当てを前提とした次世代ネットワークふくそう制御方式 …………… 畠山賢一・栗林伸一	75
7. 炭素材料界面の超潤滑特性の数値的研究 …………… 佐々木成朗・板村賢明・三浦浩治	85
研 究 活 動 一 覧 (2007 年 4 月~2008 年 3 月)	89
研 究 論 文 抄 録	129